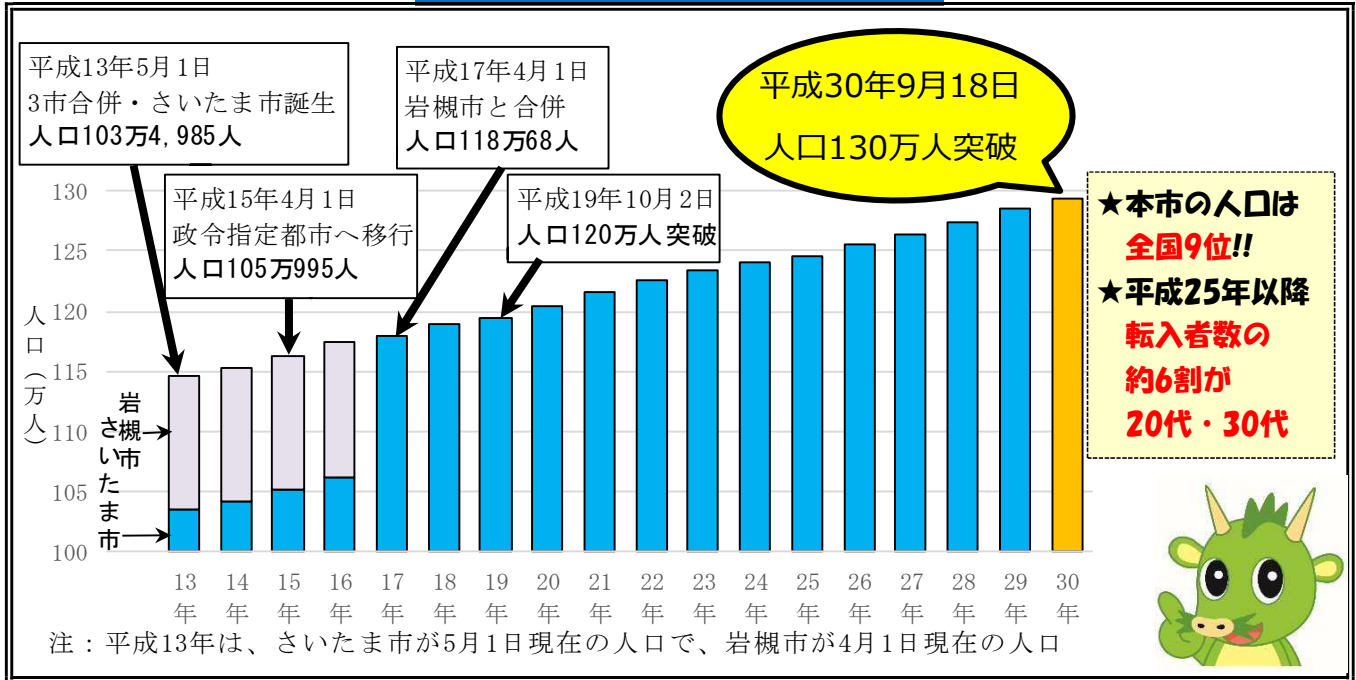
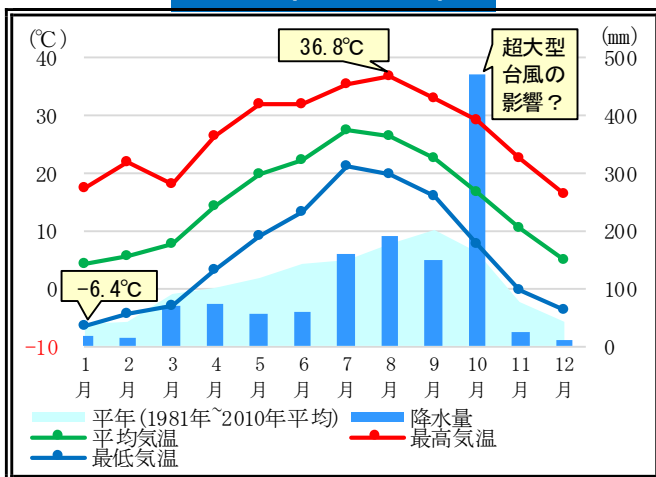


グラフでみるさいたま市

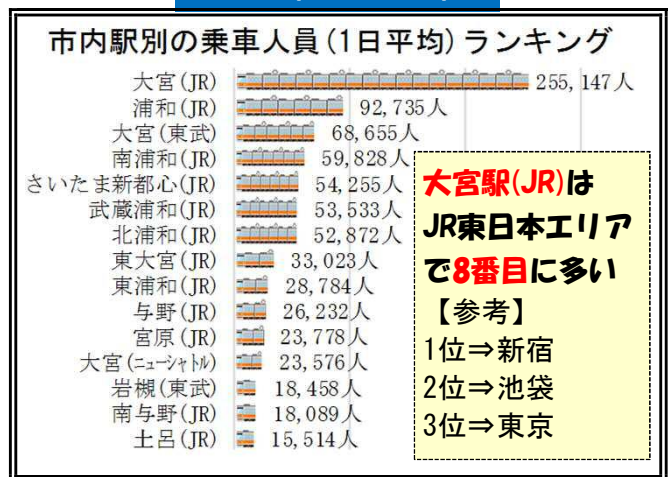
人口の推移(各年4月1日現在)



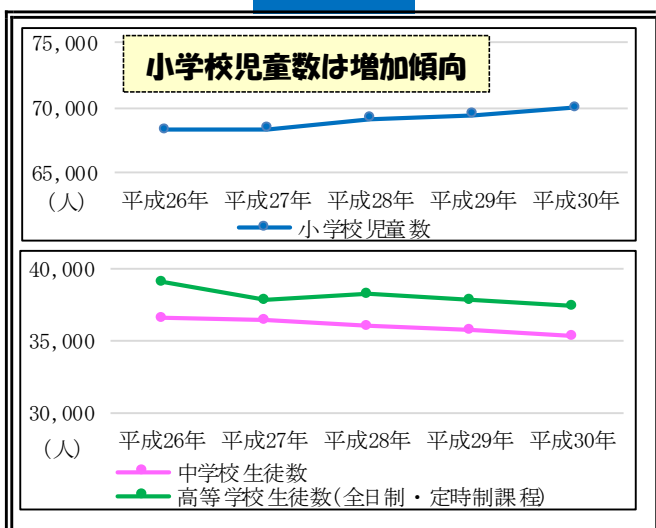
気象(平成29年)



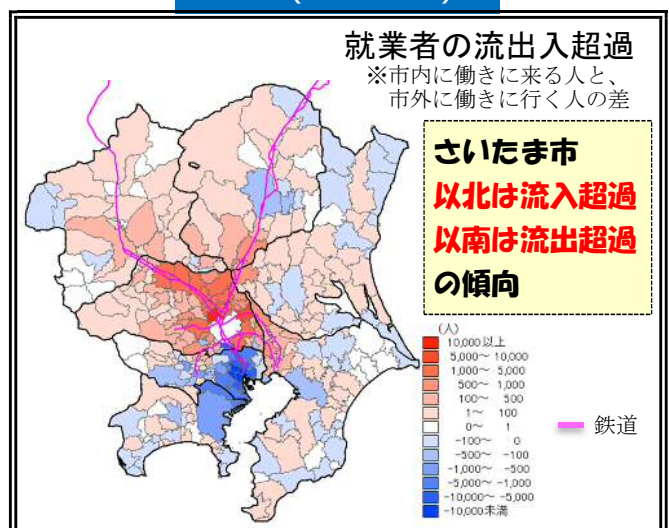
交通(平成29年)



教育



労働(平成27年)



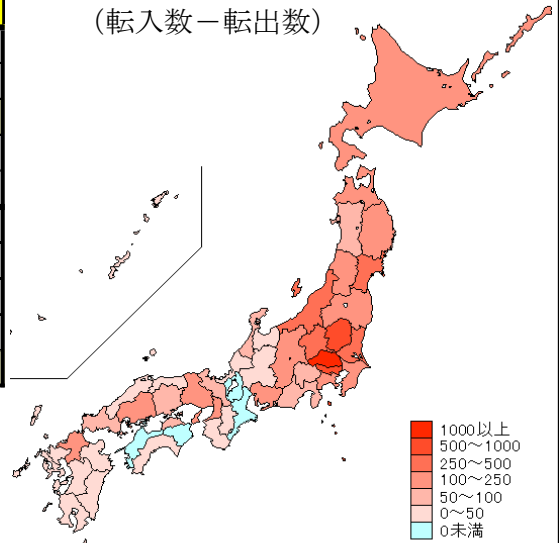
【資料元一覧】人口の推移：市民局情報政策部統計情報室が作成／人口の動き：2-5（22ページ）、付録1（300状況：4-1（72ページ）／教育：15-3~5（212~215ページ）／労働：3-22~23（56~67ページ）

人口の動き(平成29年中)

人口増減数		
順位	指定都市	増減数
1	福岡市	14,116
2	川崎市	13,864
3	大阪市	11,007
4	さいたま市	10,602
5	名古屋市	9,046
6	札幌市	4,854
7	千葉市	2,225
8	仙台市	2,028
9	横浜市	2,002
10	広島市	1,470

人口増減数の内訳			
順位	指定都市	増減数	
自然増減	1	川崎市	2,995
	2	福岡市	2,507
	3	さいたま市	217
	4	仙台市	△96
	5	熊本市	△226
社会増減	1	大阪市	18,353
	2	福岡市	11,609
	3	名古屋市	11,175
	4	川崎市	10,869
	5	さいたま市	10,385

転入超過数
(転入数－転出数)



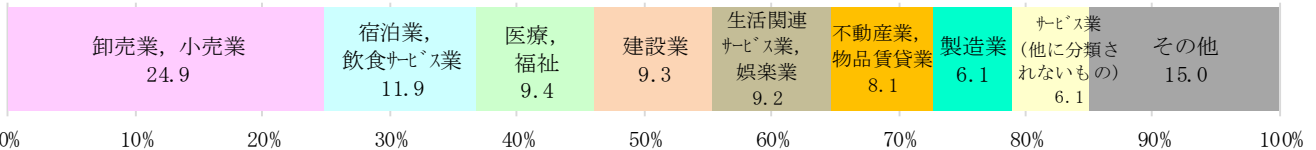
★他の政令指定都市に比べて人口増加数が多い
★さいたま市への転入超過数をみると、
ほとんどの都道府県に対して転入超過



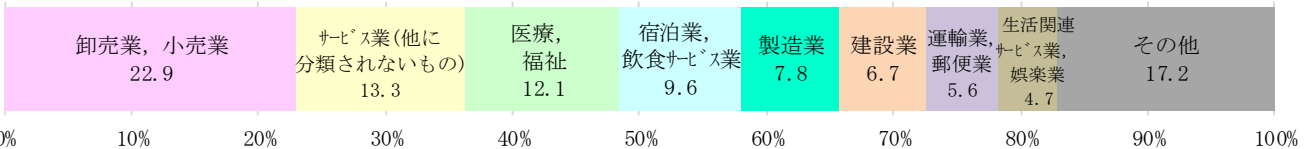
産業別の状況(平成28年)

産業構造をみると、事業所数・従業者数ともに卸売・小売業が最も多い

事業所数：41,330事業所



従業者数：509,450人



財政(平成30年度当初予算)

全会計予算総額は

9,938億円

【参考】

一般会計⇒5,545億円

特別会計⇒3,087億円

企業会計⇒1,306億円

